

地方独立行政法人埼玉県立病院機構物品等調達一般競争入札公告

物品の調達について、下記のとおり一般競争入札を行うので、公告する。

なお、本公告に記載のない事項については地方独立行政法人埼玉県立病院機構一般競争入札執行要綱の規定によるものとする。

令和8年8月19日

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立精神医療センター
病院長 黒木 規臣

記

1 調達内容

(1) 調達案件名称及び数量

生化学・免疫統合型分析装置の購入及び保守 一式（案件番号：0814）

(2) 調達案件の仕様

別添仕様書による。

(3) 納入期限

令和9年1月29日（金）

(4) 保守期間

納入日から84か月（最初の12か月は無償期間とする。）

(5) 納入場所

埼玉県立精神医療センター内の指定場所（北足立郡伊奈町小室818番地2）

入札方法

(6) 本件入札は、地方独立行政法人埼玉県立病院機構一般競争入札執行要綱に基づき行う。

落札決定に当たっては、予定価格に110分の100を乗じて得た価格の範囲内で、最低の価格をもって申込みをした者を落札者とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を算出し、その合計金額（整数）を入札書（様式第3号）に記載すること。

2 最低制限価格の設定

設定しない。

3 入札参加資格

(1) 地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第3条第2項各号に該当しない者であること。

- (2) 地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第3条第3項の規定により法人の一般競争入札に参加させないこととされた者でないこと。
- (3) 本入札が実施される年度に属する埼玉県物品等競争入札参加資格者名簿(以下「入札参加資格者名簿」という。)に記載され、業種区分「販売」のうち「医療機器」に登録があり、かつ、A、B又はC等級に格付けされた者であること。
- (4) 入札参加資格者名簿の所在地要件が「管轄内」又は「準管轄内」であり、企業規模要件が「大企業」又は「中小企業」を満たす者であること。

自社(自己)の所在地及び企業規模については、埼玉県ホームページの入札情報公開システムにより、競争入札参加資格者情報から検索し、確認すること。
- (5) 本件入札の公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る入札参加停止等の措置要綱又は地方独立行政法人埼玉県立病院機構入札参加停止措置要綱に基づく入札参加停止措置を受けていない者であること。
- (6) 本件入札の公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る暴力団排除措置要綱又は地方独立行政法人埼玉県立病院機構暴力団排除措置要綱に基づく入札参加除外措置を受けていない者であること。
- (7) 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(昭和35年法律第145号)第39条の規定に基づく高度管理医療機器等の販売業の許可を受けている者であること。
- (8) 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(昭和35年法律第145号)第40条の2の規定に基づく医療機器の修理業の許可を受けている者であること。

4 入札参加資格の確認

この入札に参加しようとする者は、次のとおり一般競争入札参加資格確認申請書(様式第1号。以下「確認申請書」という。)及び「3 入札参加資格(7)、(8)」に定める許可が確認できる書類を提出し、入札参加資格の確認を受けなければならない。

(1) 提出期限

令和8年9月8日(火)正午まで(必着)

(2) 提出方法

確認申請書を後記19の住所又は電子メールアドレスへ、郵送(書留郵便に限る)、持参又は電子メールにて提出すること。

郵送の場合は封筒に、電子メールの場合は件名に「生化学・免疫統合型分析装置の購入及び保守 入札参加資格確認申請書」と記載すること。

確認申請をした者は、入札事務の担当者から提出した書類に関して説明を求められた場合は、それに応じなければならない。

(3) 結果の通知

競争入札参加資格の確認結果は、令和8年9月11日(金)午後5時までに、確認申請書記載の宛先に電子メールにより通知する。

審査の結果、入札参加資格を満たさないと確認した場合には、結果通知書に、その理由を付すものとする。

(4) 不服申立

前項の通知で参加資格がないとされた者が、その理由に不服があるときは、病院長に対し、不服を申し立て、説明を求めることができる。ただし、入札の執行を妨げない。

5 仕様書等に関する質問及び回答

仕様書等に関する質問及び回答は、以下のとおり行う。

(1) 受付期間

令和8年8月25日（火）正午まで（必着）

(2) 提出方法

件名に「生化学・免疫統合型分析装置の購入及び保守 質問書」と記載し、質問書（様式第2号）を後記19の電子メールアドレスへ提出すること。

なお、提出期限以降の質問及び指定する様式や方法によらない質問は一切受け付けない。ただし、入札手続等事務手続に関する質問は、この限りでない。

(3) 回答の方法

入札参加者全員に共通する質問に対する回答は、地方独立行政法人埼玉県立病院機構の本件入札に関するホームページに掲示する。

(4) 回答の日時

令和8年9月2日（水）午後5時までに掲示する。

6 提案の受付及び採否結果の通知

提案品は受け付けない。

7 入札保証金

別紙1「入札保証金・契約保証金について」のとおり。

8 入札書の提出

入札参加者は、以下のとおり入札書を提出しなければならない。

(1) 入札書提出期限

令和8年9月16日（水）正午まで（必着）

(2) 入札書の提出方法

後記19の住所へ郵送（書留郵便に限る。）又は持参により提出すること。

(3) 留意事項

ア 競争入札参加者は、入札書に次の各号に掲げる事項を記載し、入札金額内訳書を添えて提出しなければならない。

（ア）入札書の提出年月日、入札金額、くじ番号

(イ) 入札参加者本人が入札する場合は、その住所及び氏名（法人の場合は、その住所、名称又は商号及び代表者の職・氏名）並びに押印（外国人の署名を含む。以下同じ。）。

(ウ) 代理人が入札する場合は、入札参加者本人の住所及び氏名（法人の場合は、その住所、名称又は商号及び代表者の職・氏名）、並びに当該代理人の氏名及び押印。

イ 入札書は二重封筒に封入しなければならない。

入札書は中封筒に封かんの上、当該中封筒の封皮には氏名（法人の場合は、その名称又は商号）を記載し、外封筒の封皮に「令和8年9月16日開札 生化学・免疫統合型分析装置の購入及び保守 入札書在中」と記載し、封かんすること。

初度で予定価格の範囲内で有効な入札がなかった場合は再度入札を1回行うので、再度入札に参加する者は初度入札用の入札書及び再度入札用の入札書をそれぞれ封入すること。その際、中封筒の封皮に「初度入札」・「再度入札」の区別を記載すること。

中封筒に入札書1通のみが封入されている場合、初度入札用として取り扱い、再度入札は辞退したものとみなす。

(4) 代理人が入札する場合

代理人が入札する場合は、入札参加者と代理人の双方が押印した委任状（様式第4号）を提出すること。提出に当たっては、委任状と入札書を分けて提出するものとし、郵送で提出する場合は、8(3)イの外封筒に同封すること。

なお、代理人が作成する入札書は、入札参加者と代理人を併記の上、代理人のみ押印し、入札参加者の印は要しない。

(5) 辞退について

確認申請書提出後に入札を辞退する場合は、必ず「辞退届」（様式第9号）を提出すること。

9 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は、無効とする。

(1) 入札参加資格のない者がした入札

(2) 所定の入札保証金を納付しない者がした入札又は納付した入札保証金の額が所定の率による額に達しない者がした入札

(3) 公告で定められた方法以外の方法で入札書を提出した者がした入札

(4) 入札書と併せて入札見積金額内訳書の提出が求められた入札において、不備な入札見積金額内訳書を提出した者がした入札

(5) 談合その他不正行為があったと認められる入札

(6) 虚偽の確認申請書、確認資料又は資格審査資料等を提出した者がした入札

(7) 入札の辞退を申し出て、その申し出を受理された者がした入札

- (8) 入札者の押印がない入札書による入札
- (9) 記載事項を訂正した場合において、その箇所に押印のない入札書による入札
- (10) 入札金額を訂正した入札書による入札
- (11) 押印された印影が明らかでない入札書による入札
- (12) 記入すべき事項の記入のない入札書（くじ番号を除く）又は記入した事項が明らかでない入札書による入札
- (13) 代理人で委任状を提出しない者がした入札
- (14) 他人の代理を兼ねた者がした入札
- (15) 2 以上の入札書を提出した者がした入札又は 2 以上の者の代理をした者がした入札
- (16) 前各号に定めるもののほか、この公告に示す事項に反した者がした入札

10 開札日時

令和 8 年 9 月 1 6 日（水）午後 1 時 0 0 分

11 開札への立会い

開札への立合いは不要とする。

12 落札者の決定等

- (1) 本件入札にあっては、「購入と保守の合計に係る予定価格」と「購入に係る予定価格」を定め、「購入と保守の合計に係る入札金額」が「購入と保守の合計に係る予定価格」の範囲内にあり、かつ、「購入に係る入札金額」が「購入に係る予定価格」の範囲内にある者で、「購入と保守の合計に係る入札金額」が最低の価格であるものを落札者とする。
- (2) 落札とすべき同額の入札をした者が 2 者以上あるときは、電子くじにより落札者を決定する。この場合、くじ番号の記載がない入札書を入札した者は除外する。

13 再度入札

- (1) 初度入札において落札者がいない場合は、再度入札を 1 回行うものとする。
- (2) 初度入札において無効の入札をした者は、再度入札に参加することができない。
- (3) 再度入札を行って落札者がいないときは、随意契約に移行する場合がある。この場合、再度入札に参加しなかった者は随意契約の相手方となることはできない。

14 契約保証金

別紙 1 「入札保証金・契約保証金について」のとおり。

15 支払条件

発注者は、適法な代金請求書を受理した日から 3 0 日以内に当該代金を受注者に支

払うものとする。

16 現場説明会
開催しない。

17 契約の説明

- (1) 本件入札に係る契約は、開札後、病院長が発する落札決定通知書の落札者への到達をもって成立するものとする。
- (2) 契約書は物品売買契約書及び保守点検業務委託契約書をそれぞれ2通作成し、双方各1通を保管する。
- (3) 契約書作成にかかる費用は落札者が負担するものとする。

18 その他

- (1) 天災等が原因で入札・開札事務が処理できない場合は入札・開札を延期する。入札・開札を延期する場合は、電話・ファクシミリ等により必要な事項を連絡する。
- (2) 入札をした者は、入札終了後において、仕様書及び契約書（案）等について、不明を理由として異議を申し立てることができない。

19 この公告に関する問合せ先

〒362-0806

埼玉県北足立郡伊奈町小室818-2

埼玉県立精神医療センター 事務局 管財・用度担当

電話 048-723-6808（直通）

FAX 048-723-1550

e-mail n2311111a@saitama-pho.jp

業務時間 平日午前8時30分から午後5時15分まで